

# FUJITSU Desktop ESPRIMO

ESPRIMO K556/M

# BIOS セットアップメニュー 一覧

---

インテル、IntelおよびインテルCoreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。  
その他の各製品は、各社の著作物です。  
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.2)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
電源管理 (→P.5)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN機能などを設定します。
セキュリティ (→P.5)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
終了 (→P.6)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
  - ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	ユーザーパスワードでセットアップに入った時にも選択できます。
詳細	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
終了	変更を保存して終了する (再起動)	
	変更を保存して終了する (電源OFF)	
	変更を保存せずに終了する (起動)	

## 情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算
メモリスロット1	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算
メモリスロット2	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算
MACアドレス	
UUID	

## システムメニュー

選択肢  初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00~23:59:59	[Tab] キー / 【Enter】 キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー …… 左の項目に移動
システム日付 2000/01/01~2099/12/31	[Tab] キー / 【Enter】 キー …… 右の項目に移動 【Shift】 + 【Tab】 キー …… 左の項目に移動
言語 (Language) <input type="checkbox"/> English (US) <input checked="" type="checkbox"/> 日本語 (JP)	「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない
ドライブ2	
ドライブ2 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
タイプ	
モデル	
容量	1GB=1000 <sup>3</sup> バイト換算
ドライブ3	
ドライブ3 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
タイプ	
モデル	

## 詳細メニュー

選択肢  初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSを読み込むデバイスの優先順位を設定します。</li> <li>※注1</li> <li>『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。※注1</li> </ul>
起動順位 #n <input type="checkbox"/> Windows Boot Manager <input type="checkbox"/> ハードディスクドライブ <input type="checkbox"/> CD/DVDドライブ <input type="checkbox"/> ネットワーク起動 <input type="checkbox"/> UEFI: [HDDデバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: [CD/DVDデバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: IPv4 [LANデバイス名] <input type="checkbox"/> UEFI: IPv6 [LANデバイス名]	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows 10 / Windows 8.1の場合、ご購入時は次のように設定されています。</li> <li>起動順位 #1: Windows Boot Manager</li> <li>起動順位 #2: UEFI: [HDDデバイス名]</li> <li>起動順位 #3: UEFI: [CD/DVDデバイス名]</li> <li>起動順位 #4: UEFI: IPv4 [LANデバイス名]</li> <li>起動順位 #5: UEFI: IPv6 [LANデバイス名]</li> <li>Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。</li> <li>起動順位 #1: ハードディスクドライブ</li> <li>起動順位 #2: CD/DVDドライブ</li> <li>起動順位 #3: ネットワーク起動</li> <li>「Windows Boot Manager」および「UEFI: [デバイス名]」の選択肢は、Windows 7では表示されません。</li> <li>お使用の状況によって、選択肢の表示順番が異なる場合があります。</li> <li>「CD/DVDドライブ」はCD/DVDデバイスを接続した場合に表示されます。</li> <li>「UEFI: [CD/DVDデバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。</li> <li>UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。</li> <li>起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。</li> <li>UEFIアプリケーションが優先順位を変更することがあります。</li> </ul>
互換性サポートモジュール <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない</li> <li>「セキュアブート機能」が「使用しない」のとき設定可能</li> <li>Windows 10 / Windows 8.1の場合「使用しない」、Windows 7の場合「使用する」に設定されています。</li> </ul>
ディスプレイ <input type="checkbox"/> 外部アナログ <input checked="" type="checkbox"/> 液晶ディスプレイ	「互換性サポートモジュール」が「使用する」時のみ設定可能
起動メニュー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	【F12】 キーによる起動メニュー呼び出しの設定

選択肢 初期値

設定項目	備考
リムーバブルメディアからの起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	リムーバブルメディア（CD/DVDドライブやUSBメモリなど）からの起動設定
起動時の自己診断画面 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「使用しない」設定時は「FUJITSU」ロゴを表示
起動時のNumLock設定 <input checked="" type="checkbox"/> オン <input type="checkbox"/> オフ	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる
エラー停止 <input checked="" type="checkbox"/> 全てのデバイス <input type="checkbox"/> キーボード以外 <input type="checkbox"/> なし	POSTエラー検出時に起動停止する／しないの設定 ※注2
内蔵カメラ <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	搭載機種のみ表示
USBレガシーサポート <input type="checkbox"/> キーボード/マウス <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	「互換性サポートモジュール」が「使用する」時のみ設定可能
内蔵LANデバイス <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	
ネットワークからの起動 <input checked="" type="checkbox"/> PXE <input type="checkbox"/> 使用しない	標準搭載のLANに対してのみ有効
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス <input type="checkbox"/> Intel(R) PTT <input type="checkbox"/> TPM 1.2 <input type="checkbox"/> TPM 2.0	・セキュリティチップ非搭載でWindows 10の場合は、「Intel(R) PTT」と表示 ・TPM 1.2搭載時は「TPM 1.2」と表示 ・TPM 2.0搭載時は「TPM 2.0」と表示
セキュリティチップ <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効
現在のTPM状態	
TPM状態の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 変更しない <input type="checkbox"/> 有効かつ使用可 <input type="checkbox"/> 無効かつ使用不可	・セキュリティチップデバイスがTPM1.2のときのみ表示 ・設定変更は再起動後に有効 ・「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ設定可能 ・セキュリティチップの状態によっては、表示されない項目がある
セキュリティチップのクリア >Enter	・クリアは再起動後に実行 ・「セキュリティチップ」が「使用する」時のみ表示 ・「現在のTPM状態」が「有効かつ使用可」の場合のみ選択可

選択肢 初期値

設定項目	備考
CPU設定	
HTテクノロジー <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	対応CPU搭載時のみ表示
マルチコア <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	対応CPU搭載時のみ表示
Virtualization Technology <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	対応CPU搭載時のみ表示
Intel(R) VT-d <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	・対応CPU搭載時のみ表示 ・「Virtualization Technology」が「使用する」時のみ設定変更可能
Intel(R) TXT <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「Virtualization Technology」および「Intel(R) VT-d」が「使用する」、「現在のTPMの状態」が「有効かつ使用可」の場合のみ設定変更可能
シリアルポート設定	
シリアルポート <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	
I/Oアドレス、割り込み番号 <input checked="" type="checkbox"/> 3F8/IRQ 4 <input type="checkbox"/> 2F8/IRQ 3 <input type="checkbox"/> 3E8/IRQ 4 <input type="checkbox"/> 2E8/IRQ 3	「シリアルポート」が「使用する」時のみ表示
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログ <input type="checkbox"/> 保存しない <input checked="" type="checkbox"/> 保存する	

注1： ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

注2： 本設定で停止しないよう設定したデバイスのエラーでも、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。ただし、「キーボード以外」でキーボードエラーを検出した場合は、POSTエラーは表示されず、イベントログにも記録されません。

## 電源管理メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
LANによるウェイクアップ <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注1
AC通電再開時の動作 <input type="checkbox"/> 電源ON <input checked="" type="checkbox"/> 電源OFF <input type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> 使用しない	・設定変更は再起動後に有効 ・電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、WoLなどを初期化。その後電源OFF。 ・自動…電源断発生時の状態による。起動中、スリープは「電源ON」シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 ※注2
時刻による電源ON <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注4
時刻 00:00:00～23:59:59	「時刻による電源ON」が「使用する」時のみ設定可能
日付 00～31	・00…毎日指定時刻に起動 ・「時刻による電源ON」が「使用する」時のみ設定可能

注1：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注2：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。

注3：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本製品の電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。

注4：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

## セキュリティメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定 > Enter	・「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 最初のみ <input type="checkbox"/> 毎回	・「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 ・「管理者用パスワード」削除時は初期値に戻る
自動ウェイクアップ時 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	・LAN/タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定。 ・「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」時に設定可能 ・「管理者用パスワード」削除時は初期値に戻る
ハードディスクセキュリティ	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は設定不可。
ドライブ2用パスワード	設定状況を表示
ドライブ3用パスワード	設定状況を表示
ドライブ2用パスワード設定 > Enter	・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ドライブ3用パスワード設定 > Enter	・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	・再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求はなし

選択肢 初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定状態を表示</li> <li>Windows 10/Windows 8.1の場合「有効」、Windows 7の場合「無効」に設定されています。</li> <li>※注1</li> <li>※注2</li> </ul>
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定状態を表示</li> <li>「無効（セットアップモード）」または「有効（ユーザーモード）」が表示されます。</li> </ul>
署名情報の状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定状態を表示</li> <li>「標準」または「カスタム」が表示されます。</li> </ul>
セキュアブート機能 <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>「標準設定値を読み込む」を実行しても変更されない</li> <li>Windows 10/Windows 8.1の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。</li> <li>「使用する」に設定した場合、「互換性サポートモジュール」は「使用しない」に設定されます。</li> </ul>
署名情報のカスタマイズ >Enter	
署名情報の初期化	
Windows & 3rd-party UEFI CA >Enter	
Windowsのみ >Enter	

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）およびWindows 8.1（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。\*\*\*アクセス拒否\*\*\*」などのメッセージが表示されます。また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり、起動メニューが再表示される現象が発生します。

注2：Windows 10のモード（UEFI/レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 10を起動します。
- 2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

Windows 8.1のモード（UEFI/レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows 8.1を起動します。
- 2 **[F8]** + **[C]** キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

## 終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存して終了する（電源OFF）	
変更を保存せずに終了する（起動）	※注
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語（Language） ・システム時刻 ・システム日付 ・互換性サポートモジュール ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・セキュアブート機能

注：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。